

道の普及啓発 (ホームページ)



北海道

北海道トップ



カテゴリから探す



組織から探す



防災情報

Google 提供

検索

HOME > 保健福祉部 > 感染症対策局感染症対策課 > kak > 麻しんについて

麻しんについて



麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をご検討ください

予防接種で 未来の赤ちゃんを守れます



道民の
みまさまへ

POINT 妊活の第一歩

- 妊娠した女性（とくに妊娠20週頃まで）が風しんにかかる、赤ちゃんにも感染し、難聴、心疾患、白内障などの障がい「先天性風しん症候群」が出る可能性があります。



妊娠中は
予防接種を受けることができません



麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種

予防接種をご検討ください

- 接種後2カ月は避妊が必要です
- 接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です

女性は
妊娠前に

接種することをご検討ください

- お二人の大切な赤ちゃんが先天性風しん症候群にならないように、**妊婦の周りにいる男性も予防接種を受けることをご検討ください**

成人男性

予防接種をご検討ください

- 妊婦は予防接種を受けられません
- 1歳児（第1期）と、小学校入学前1年間（第2期）は定期接種を受けましょう

妊娠中の
女性の家族

麻しん風しん定期予防接種接種率（北海道）

令和4年度麻しん風しん定期予防接種の実施状況の調査結果

	令和4年度		令和3年度	
	第1期	第2期	第1期	第2期
全国	95.4%	92.4%	93.5%	93.8%
全道	95.5%	89.0%	92.3%	90.0%

接種率
(MRワクチン)



2回 の接種を忘れずに受けましょう

※ 流行を防ぐためには、第1期、第2期ともに95%以上の接種率を保つことが望ましいとされています。

北海道の麻しん対策

○ 北海道の麻しん対策は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」及び同法に基づく「麻しんに関する特定感染症予防指針」に沿って講じられており、国と道、市町村、関係機関・団体の役割分担の下、各般の施策を推進しています。



風しんについて

風しん抗体検査を受けていただき、検査結果に応じてMRワクチンの接種をご検討ください

風しん抗体検査・予防接種で 未来の赤ちゃんを守れます



道民の
みまさまへ

POINT 妊活の第一歩

- 妊娠した女性（特に妊娠20週頃まで）が風しんを発症すると、赤ちゃんにも感染し、難聴、心疾患、白内障などの障がい『先天性風しん症候群』が出る可能性があります。

**妊娠中は
予防接種を受けることができません**



風しん抗体検査+麻しん風しん混合ワクチンの接種

風しん抗体検査を受けていただき、検査結果に応じて予防接種をご検討ください

- 接種後2カ月は避妊が必要です
- 接種回数は子どもの頃の接種を含め2回です

女性は
妊娠前に

風しん抗体検査を受けていただき、検査結果に応じて予防接種をご検討ください

- お二人の大切な赤ちゃんが先天性風しん症候群にならないように、**妊婦の周りにいる男性も予防接種**を受けることをご検討ください

成人男性

風しん抗体検査を受けていただき、検査結果に応じて予防接種をご検討ください

- 妊婦は予防接種を受けられません
- 1歳児（第1期）と、小学校入学前1年間（第2期）は定期接種を受けましょう

妊娠中の
女性の家族

お子さまの健康のために。

麻しん・風しんワクチン（MRワクチン）

合計 2 回

接種を受けましょう



1歳 になったら
1回 予防接種



+

小学校 入学前
1回 予防接種



お子様の健康のために、予防接種を計画的に受けましょう！

- 麻しん及び風しんを予防するためには、予防接種が最も有効な方法です。
- 麻しん及び風しんは感染力が強いため、手洗いやマスクのみでは予防できません。
- 1回の予防接種では免疫がつかない人などもあるため、2回の接種が大切です。

Step I

1 回目は 1 歳になってから
2 歳になるまでに接種

Step II

2 回目は小学校入学前の
1 年間に接種

